

Project PLATEAUの最新の取組情報

Project PLATEAUは、デジタル技術により「豊かな生活、多様な暮らし方・働き方を支える人間中心のまちづくり」の実現をめざす「まちづくりDX」のデジタル・インフラとしての役割を果たすことを目指し、我が国初の都市デジタルツインの実装モデル「3D都市モデル」の整備・活用・オープンデータ化に取り組んできました。

プロジェクト開始から6年目を迎えるPLATEAUは、昨年度「都市デジタルツインのポテンシャルを引き出す」ための実証/PoCフェーズから「都市デジタルツインにより社会に新たな価値をもたらす/地域の課題を解決する」ための実装フェーズへと移行したところであり、今年度、本格的な社会実装をより一層推進してまいります。

1. PLATEAU VISION v2.0
2. FY2025 プロジェクトの概要
3. イベント情報





PLATEAU VISION v2.0

都市デジタルツインにより 社会に新たな価値をもたらす/地域の課題を解決する

Project PLATEAUは、デジタル技術により豊かな生活、多様な暮らし方・働き方を支える「人間中心のまちづくり」の実現をめざす「まちづくりDX」のデジタル・インフラとしての役割を果たすことを目指し、我が国初の都市デジタルツインの実装モデル「3D都市モデル」の整備・活用・オープンデータ化に取り組んできました。

プロジェクト開始から6年目を迎えるPLATEAUはこれから、デジタルインフラとしての本格普及（Ph.3）を目指すための方針を検討しています



これまでの取組の加速化・深化や“デジタルインフラ”としての普及に向けて、VISIONのアップデートをおこないます

2023

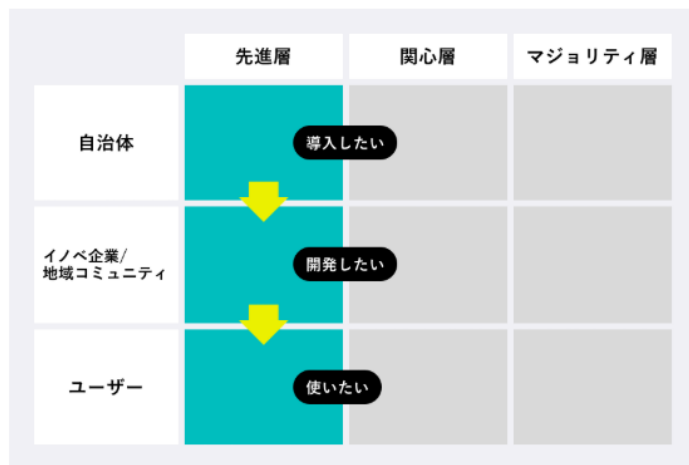
目標2028

VISION v2.0

Phase01

プロトタイプ開発

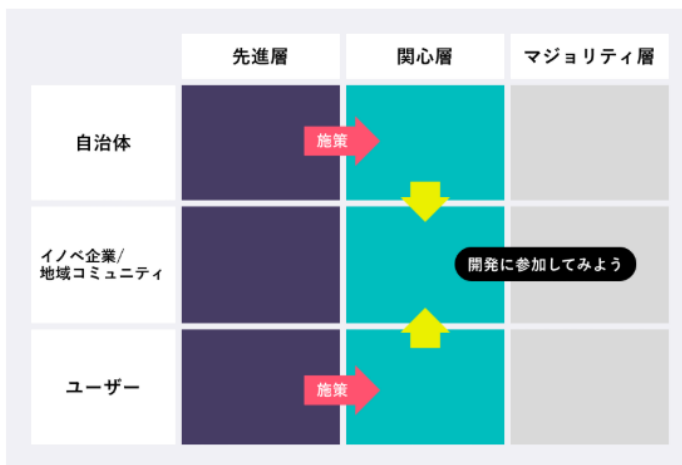
先進技術に関心のある層による先行的なデータ整備と、それを用いたイノベーション企業/地域コミュニティによるプロトタイプサービスの開発が行われる段階。



Phase02

魅力的なサービスの実装

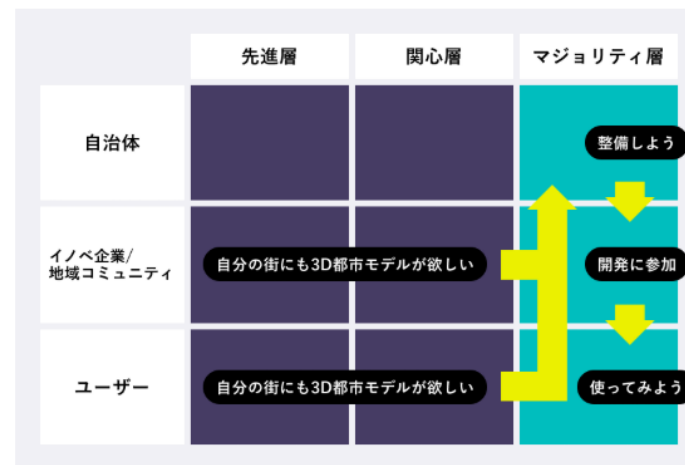
データ・カバレッジと認知の拡大によりサービス開発に参加するプレイヤーのすそ野が広がり、マネタイズ可能な魅力的なサービスが誕生する段階。



Phase03

デジタル・インフラとしての普及

3D都市モデルを活用した魅力的なサービスが続々と提供されることで、データ保有都市の優位性が明らかとなり、データ・カバレッジがさらに拡大。これに伴い参加プレイヤーやユーザーもマジョリティ層に拡大する段階。



VISION v1.0

v2.0 におけるKey Action(Draft)

PLATEAUの官民・国内外にわたる“デジタルインフラ”としての普及に向けて、以下の取組をより強化します

データカバレッジ拡大

- データ整備・オープンデータ化
- より低コスト・高速なデータ整備を実現する新技術の開発
 - 社会課題やユーザーニーズに沿った対象エリア・対象地物・データ形式等のカバレッジ拡充
 - 自治体/企業がデータ更新をしやすくするための新たなルール整備や技術開発
 - 簡易な更新手法の確立
 - 政府での位置付け明確化

サービス開発・実装

- 新たなサービスの社会実装
- 民間ビジネスが創発される環境整備・市場喚起、社会実装支援
 - PLATEAUと連携する先進技術の取り込み、研究・開発支援
- 行政サービスの社会実装
- まちづくり・防災をはじめとした行政課題を解決するサービスの開発・展開
 - ベストプラクティスの共有、システム開発支援・実装

オープンイノベーション

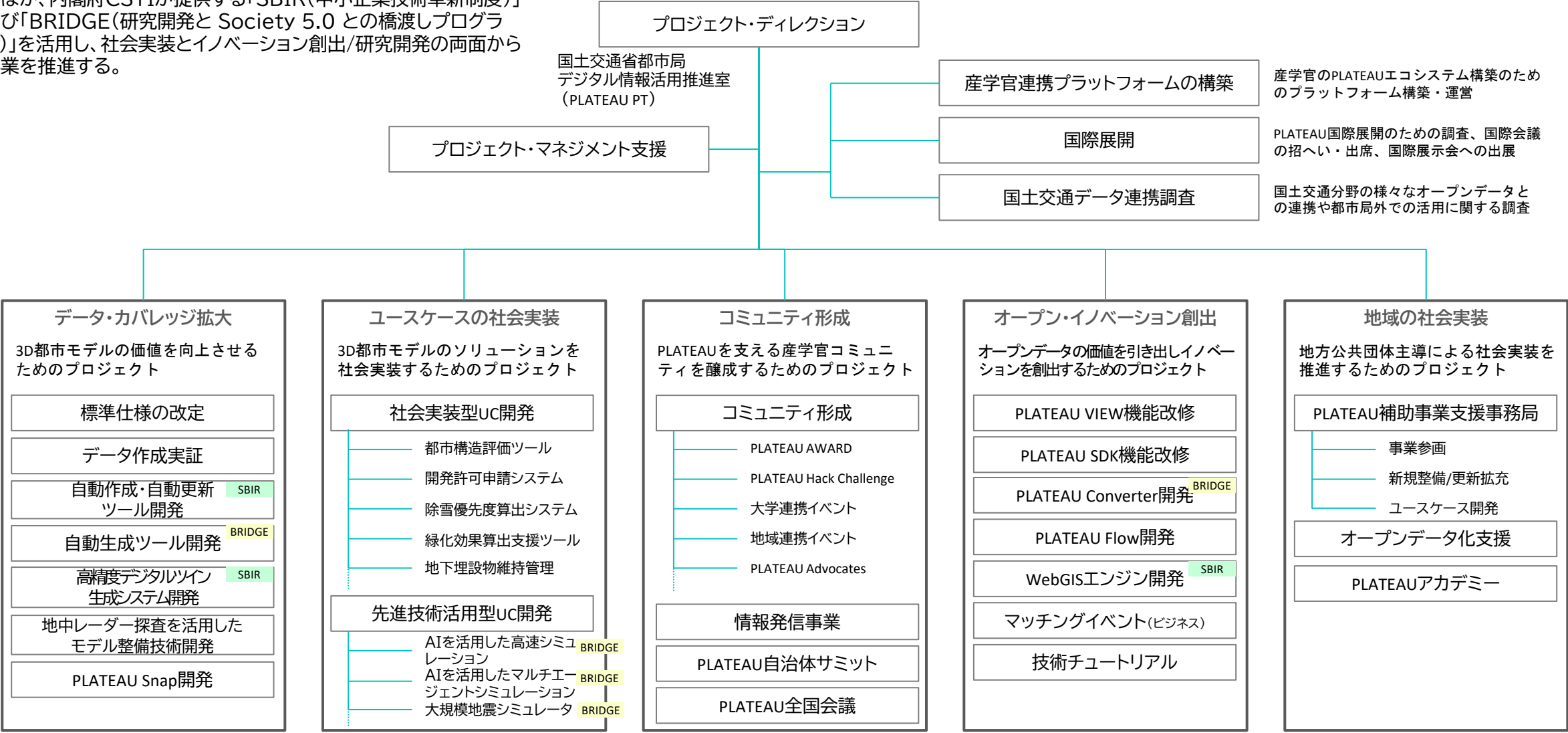
- 都市デジタルツイン（UDT）の海外展開
- PLATEAUの成果・ビジネスを海外へ展開
 - 都市にまつわる行政・ビジネス変革（トランスフォーメーション）の展開・国際標準化
- 地域のデジタルケイパビリティ向上
- 個人から企業まで、幅広い層が新たな開発に携われるような仕掛け・仕組みづくり

1. PLATEAU VISION v2.0
2. FY2025 プロジェクトの概要
3. イベント情報



FY2025プロジェクトの方針・概要 | プロジェクト推進体制

FY2025のProject PLATEAUでは、国土交通省都市局の事業のほか、内閣府CSTIが提供する「SBIR(中小企業技術革新制度)」及び「BRIDGE(研究開発と Society 5.0 との橋渡しプログラム)」を活用し、社会実装とイノベーション創出/研究開発の両面から事業を推進する。



※主なプロジェクトを抜粋。発注単位と必ずしも一致しない。検討中のものを含む。

ユースケースリスト（全8件／R7.4現在）

ユースケース開発の経過や結果はウェブサイト上で随時レポートしていきます。

[➡ https://www.mlit.go.jp/plateau/](https://www.mlit.go.jp/plateau/)

カテゴリー	ユースケーステーマ	事業者名
防災	豪雪地帯の建築物における除雪優先度算出システム及び被災現場支援ツールの開発	株式会社雪研スノーイーターズ
	火災延焼シミュレーションシステムの開発	国際航業株式会社
都市開発・まちづくり	大規模イベントの輸送計画策定に向けた人流シミュレータの開発	株式会社フォーラムエイト
	都市構造評価ツールの社会実装	一般財団法人計量計画研究所/株式会社福山コンサルタント/朝日航洋株式会社
	樹木データを活用した温熱環境シミュレータの開発	東日本電信電話株式会社/Pacific Spatial Solutions株式会社
	開発許可DXシステムの社会実装モデルの開発	株式会社三菱総合研究所/アジア航測株式会社
行政・インフラ管理	地下埋設物モデルを活用した都市開発実証	エヌ・ティ・ティ・インフラネット株式会社/株式会社日建設計/株式会社日建設計総合研究所/日建設計コンストラクション・マネジメント株式会社
	レーダー探査等を活用した地下埋設物モデルの整備実証	ジオ・サーチ株式会社/株式会社パスコ

UC25-01 豪雪地帯の建築物における除雪優先度算出システム及び被災現場支援ツールの開発（雪研スノーイーターズ）

対象地域：新潟県長岡市、北海道札幌市

被災現場支援ツール

個々の建物の
雪下ろし優先順位の決定1km格子の積雪荷重(kg/m²)の表示例

画像提供：防災科研



LOD2データ利用3D表示例

 Point

- ❑ 建築物の屋根雪下ろし優先度算出システムの開発と被災現場での活動を支援する被災現場支援ツールを社会実装
- ❑ 3D都市モデルを活用し、屋根雪の重量推定による除雪作業の効率化と被災前後比較による迅速な状況把握を実現

解決する課題

- 少子高齢化により除雪の担い手が不足している社会情勢に加え、気候変動の影響で湿雪の局地的な豪雪が頻発しており、従来の経験だけでは適切な除雪判断が困難
- 豪雪や震災などの自然災害では、安全確保や搜索活動を行うため、被災前の状況を把握することが重要

スコープ

- 3D都市モデルが持つ建築年、建物形状の属性情報と広域積雪荷重情報を組み合わせ、積雪荷重リスクをリアルタイムに可視化し、個々の建物の屋根雪の除雪優先度を予測する除雪優先度算出システムを開発する
- 被災現場支援ツールを改修し、ARで現実世界に3D都市モデルを重ねることで被災前の建物の状況に加え、除雪優先度や支障物（消火栓や融雪溝）の情報を提供する

ソリューション

- 気象データや建物形状などの科学的な根拠に基づいた除雪優先度の情報を参照することで、より適切かつ効率的な除雪計画の策定および除雪作業を支援する
- 除雪優先度や支障物などの情報を追加した被災現場支援ツールにより、地方公共団体等による被災現場での状況把握や搜索活動等の活動を支援する

地方公共団体のプロジェクト（全52事業・約80都市）

カテゴリー	自治体名	主な活用目的・活用事業（計画）
防災・防犯	青森県鯉ヶ沢町※	災害リスクの可視化への3D都市モデル活用事業
	岩手県宮古市	3D都市モデルを活用した災害リスクの可視化事業
	福島県福島市	3D都市モデルを活用した災害リスクの可視化
	埼玉県	3Dハザードマップの作成と公開
	埼玉県熊谷市	3D都市モデルを活用した災害リスク可視化事業
	埼玉県荒川北縁水防事務組合※	3D都市モデルを活用した災害リスク可視化事業
	東京都	デジタルツインを活用した水害シミュレーション
	東京都台東区	3D都市モデルを活用した避難シミュレーション事業
	東京都杉並区	3D都市モデルを活用したポケットパーク整備のVR体験・延焼シミュレーションの3次元可視化
	神奈川県藤沢市	3D都市モデルを活用した火災延焼シミュレーションの実施と可視化事業
	神奈川県厚木市	3D都市モデルを活用した復興まちづくり訓練
	新潟県新発田市※	3D都市モデルを活用した災害リスクの可視化事業
	富山県舟橋村※	水害時の垂直避難可能建物の抽出
	岐阜県岐阜市	3D都市モデルを活用した緊急輸送道路沿道建築物調査事業
	岐阜県大垣市	3D都市モデルを活用した災害リスクの可視化事業
	京都府舞鶴市	3D都市モデルを活用した災害リスクの可視化事業
	京都府与謝野町※	3D都市モデルを活用した災害リスクの可視化事業
	大阪府東大阪市	3D都市モデルを活用した災害リスクの可視化事業
	奈良県三郷町※	3D都市モデルを活用した災害リスクの可視化事業
	和歌山県すさみ町	災害リスク可視化事業
	徳島県美波町※	3D都市モデルを活用した災害リスクの可視化事業
	愛媛県宇和島市	3D都市モデルを活用した津波災害リスクの可視化事業
	高知県	3D都市モデルを活用した津波災害リスクの時系列可視化事業
	佐賀県鳥栖市	3D都市モデルを活用した災害リスク（内水ハザード可視化事業）
地域活性化・観光コンテンツ	埼玉県さいたま市	3D都市モデル×マイクラフトによる市民参画促進

カテゴリー	自治体名	主な活用目的・活用事業（計画）
都市計画・まちづくり	宮城県仙台市	3D都市モデルを活用した青葉通エリアのウォークアブル事業の機運醸成事業
	栃木県宇都宮市	VRを活用したライトライン駅西側延伸等への市民理解促進業務
	東京都中央区	3D都市モデルを活用したにぎわい創出方策の検討・可視化
	東京都北区	3D都市モデルを活用した人流可視化事業
	東京都練馬区	3Dモデルを活用したまちなみ整備等の可視化事業
	長野県飯山市	3D都市モデルを活用した都市構造の可視化事業
	長野県安曇野市	3D都市モデルを活用した道路交通課題の可視化事業
	静岡県静岡市	都市政策見える化プロジェクト
	愛知県春日井市	VR技術を活用した公園施設の配置計画
	京都府京都市	景観シミュレーションの実施
	大阪府大阪市	3D都市モデルを活用した都市計画基礎調査情報等の可視化事業
	大阪府河内長野市	3D都市モデルを活用した住民参加型のまちづくりの実施事業
	大阪府池田市	3D都市モデルを活用した駅前再整備ビジョンの可視化事業
	島根県松江市	3D都市モデルを活用した景観基準確認システム構築事業
	岡山県津山市※	津山城跡（鶴山公園）周辺の景観まちづくり事業
	広島県海田町	3D都市モデルを活用したまちづくり都市計画立案への活用事業
	高知県いの町	3D都市モデルを活用した駅前周辺整備事業
	福岡県古賀市	3D都市モデルを活用した住民参加型まちづくり事業
その他	福岡県うきは市	3D都市モデルを活用した景観保存・整備事業への活用事業
	熊本県宇城市※	3D都市モデルを活用したまちづくり(交通)事業の検討
	茨城県つくば市	3D都市モデルを活用したこどもMaaSサービス
	千葉県多古町※	成田空港の機能強化に伴うデジタルアーカイブ事業
	静岡県	3D都市モデルを活用した施設管理の可視化事業
	滋賀県近江八幡市※	3D都市モデルを活用した開発許可の可視化事業
	大阪府堺市	3D都市モデルを活用した地盤変位の可視化
	岡山県岡山市	3D都市モデルを活用した緑化施策の実施・評価の効率化事業
	熊本県玉名市	3D点群インフラ管理システム構築事業

※早期実装タイプとして採択

3D都市モデル整備都市一覧（約300都市、R7年度整備予定都市を含む。）

北海道	埼玉県	白岡市	小平市	藤沢市	長野県	伊豆市	近江八幡市	すさみ町	さぬき市	大町町
札幌市	さいたま市	伊奈町	日野市	厚木市	長野市	御前崎市	京都府	太地町		江北町
室蘭市	熊谷市	三芳町	東村山市	箱根町	松本市	菊川市	京都市	鳥取県	愛媛県	白石町
更別村	川口市	毛呂山町	国分寺市	新潟県	岡谷市	伊豆の国市	京都府	鳥取市	松山市	長崎県
青森県	所沢市	滑川町	国立市	新潟市	諏訪市	牧之原市	舞鶴市	米子市	宇和島市	佐世保市
むつ市	加須市	嵐山町	福生市	長岡市	伊那市	東伊豆町	与謝野町	境港市	東温市	松浦市
鰺ヶ沢町	本庄市	小川町	狛江市	三糸市	飯山市	河津町	大阪府	日吉津村	高知県	波佐見町
岩手県	春日部市	川島町	東大和市	新発田市	茅野市	南伊豆町	大阪市	島根県	高知市	熊本県
盛岡市	狭山市	吉見町	清瀬市	加茂市	佐久市	松崎町	堺市	松江市	室戸市	熊本市
宮古市	羽生市	鳩山町	東久留米市	上越市	安曇野市	西伊豆町	岸和田市	益田市	安芸市	荒尾市
宮城県	鴻巣市	上里町	武蔵村山市	富山県	岐阜県	函南町	豊中市	隠岐の島町	南国市	玉名市
仙台市	深谷市	宮代町	多摩市	高岡市	岐阜市	清水町	池田市	岡山県	土佐市	宇城市
秋田県	上尾市	杉戸町	稲城市	氷見市 ※	大垣市	長泉町	高槻市	岡山市	香南市	益城町
大館市	草加市	松伏町	羽村市	射水市	美濃加茂市	小山町	守口市	倉敷市	東洋町	大分県
福島県	越谷市	千葉県	あきる野市	舟橋村	静岡県	吉田町	河内長野市	津山市	奈半利町	日田市
福島市	蕨市	千葉市	西東京市	石川県	静岡市	川根本町	和泉市	備前市	安田町	臼杵市
郡山市	戸田市	木更津市	瑞穂町	金沢市	浜松市	森町	柏原市	早島町	田野町	宮崎県
いわき市	入間市	茂原市	日の出町	七尾市 ※	沼津市	愛知県	摂津市	広島県	芸西村	延岡市
白河市	朝霞市	柏市	檜原村	輪島市 ※	熱海市	名古屋市	東大阪市	広島市	いの町	鹿児島県
相馬市	和光市	八千代市	奥多摩町	珠洲市 ※	三島市	岡崎市	忠岡町	呉市	福岡県	南さつま市
南相馬市	新座市	多古町	大島町	加賀市	富士宮市	豊橋市	兵庫県	竹原市	福岡市	那覇市
茨城県	桶川市	東京都	利島村	羽咋市 ※	伊東市	春日井市	姫路市	福山市	大牟田市	沖縄県
つくば市	北本市	特別区(23区)	新島村	かほく市 ※	島田市	豊川市	加古川市	府中市	久留米市	
鉾田市	八潮市	八王子市	神津島村	津幡町 ※	富士市	津島市	三木市	三次市	飯塚市	
境町	富士見市	立川市	三宅村	内灘町 ※	磐田市	豊田市	朝来市	海田町	宗像市	
栃木県	三郷市	武蔵野市	八丈町	志賀町 ※	焼津市	安城市	たつの市	山口県	古賀市	
宇都宮市	蓮田市	三鷹市	青ヶ島村	宝達志水町 ※	掛川市	日進市		周南市	うきは市	
群馬県	坂戸市	青梅市	神奈川県	中能登町 ※	藤枝市	三重県	奈良県	徳島県	筑前町	
前橋市	幸手市	府中市	横浜市	穴水町 ※	御殿場市	四日市市	奈良市	徳島市	佐賀県	
桐生市	鶴ヶ島市	昭島市	川崎市	能登町 ※	袋井市	伊勢市	香芝市	美波町	鳥栖市	
館林市	吉川市	調布市	相模原市	山梨県	下田市	熊野市	三郷町	香川県	武雄市	
	ふじみ野市	町田市	横須賀市	甲府市	裾野市	滋賀県	和歌山県	高松市	小城市	
		小金井市	鎌倉市		湖西市	長浜市	和歌山市			
							田辺市			

■赤太字は、R7年度新規整備都市
■※付きの地方公共団体はサンプルデータ

PLATEAU を活用した民間サービス実装の支援を開始

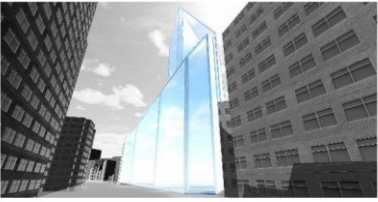
- 3D都市モデルの整備・活用・オープンデータ化を推進するProject PLATEAUでは、民間領域においても社会課題の解決に資する3D 都市モデルを活用したサービス実装が進み、上質で利便性の高い都市サービスが広く国民へ浸透する「まちづくりDX」が実現されることを目指し、都市空間情報デジタル基盤構築支援事業において「民間サービス実装タイプ」の支援を今年度から開始しました。

令和 7 年度採択事例

団体名	活用事業(計画)
株式会社福山コンサルタント東京支社	雨庭等の雨水貯留効果の設置・整備効果の可視化
株式会社フォーラムエイト	3D都市モデルを活用した運送事業者の訓練用ドライブシミュレータ
株式会社モンドリアン	3D都市モデル×Fortniteのメタバース産業創出による地域経済活性化
株式会社くわや	建築計画ボリューム可視化事業
JR東日本コンサルタンツ株式会社	3D都市モデルを活用した東京ステーションナビのサービス拡充
株式会社エンタケア研究所	Care-viewer(データを活用した介護福祉課題の定量・定性での見える化)
株式会社Penetrator	人工衛星データを用いた大規模震災地域の早期被害規模推定AIの開発と可視化

株式会社くわや

■ユースケース実装状況・成果物活用状況(イメージ図)



容積率と建築計画ボリューム可視化による土地有効利用の活性化
地図上で任意に指定する土地形状での計画可能ボリューム自動出力機能、高層建物の日影規制を考慮した計画可能ボリューム自動出力機能、簡易な形状の建物外形平面、階数、述べ面積等の自動出力機能等を有するシステムを開発

JR東日本コンサルタンツ株式会社

■ユースケース実装状況・成果物活用状況(イメージ図)



3D都市モデルを活用した東京ステーションナビのサービス拡充
3D都市モデルを活用し、新宿駅及び池袋駅周辺エリアを対象に、ホーム～コンコース～改札～出口～周辺施設をつなぐ、車椅子利用者向けバリアフリーナビゲーション機能を、東京ステーションナビに追加(地下街のナビゲーションも実施)

補助対象及び補助要件

補助対象事業

- (1)3D都市モデルの整備に関する事業
- (2)3D都市モデルの活用に関する事業
- (3)3D都市モデルの整備・活用・オープンデータ化推進事業

補助対象団体

営利法人、NPO法人、一般社団法人、一般財団法人その他これらに類する者
(上記の者を構成員とするJVを含む。)

補助率 1/2 (上限5,000万円)

補助要件

- (1)ユースケースがあること ※3D都市モデルの整備も行う場合は、単年度で3D都市モデルの整備とユースケース開発を行うこと
- (2)国が定める標準仕様書及び標準作業手順書に基づく国際標準規格であるCityGML形式でデータ作成すること
- (3)整備した3D都市モデルをG空間情報センター等にてオープンデータ化すること
- (4)整備した3D都市モデルを維持管理・更新すること
- (5)原則として、事業年度中に3D都市モデルが活用され、サービス提供等がなされること



都市空間情報デジタル基盤構築支援事業
(民間サービス実装タイプ) R7年度

3D都市モデルを活用した運送事業者の 訓練用ドライブシミュレータ

株式会社フォーラムエイト

3D都市モデルを活用し、運送事業者を初めとするドライバーを保有する団体に対し、安全な交通社会を構築するための運転教育訓練環境を提供するとともに、職業体験の機会を創出し、運送業界の担い手確保につなげる。教育機会の提供と安全教育の普及を通じて、交通事故の減少を図ると同時に、業界の魅力を伝え、未来のドライバーを育成する仕組みを構築することで、ドライバー不足の課題解消を目指す。

産学官連携の更なる促進のため、コンソーシアムと自治体アドバイザリーボードを年2回開催

- ✓ 今年度のアドバイザリーボードについて、コンソーシアムとは独立した議論の場を設定し、自治体が抱える課題の討議に焦点を絞った「PLATEAU自治体アドバイザリーボード」を年2回開催。
- ✓ PLATEAUコンソーシアムは従来通り産学官連携促進を目指すフラットな討議の場として年2回開催。（議題も従来通り事業進捗や各WGの活動、最新の技術動向等に関する情報共有を予定。）

PLATEAU
自治体アドバイザリーボード

目的

自治体が必要とするソリューション(防災(浸水等)、まちづくり、開発許可等のDX)の汎用化や横展開に焦点を充て、集中的な議論を行う場に発展させることで、自治体における3D都市モデルのさらなる活用・浸透を図る

参加者

地方公共団体/民間企業/大学・研究機関/関係省庁

開催

年2回開催予定(6月・10月)

PLATEAU
コンソーシアム

目的

- 幅広い事業者・団体から会員を募り、産学官の技術開発やユースケース開発の成果報告などの情報共有やコミュニケーションを支援ユーザー(事業会社や自治体)のニーズとソリューションカンパニー(ベンダーやコンサル)や大学・研究機関のシーズのマッチングを促進
- プロジェクト活動によって生まれた成果物(データ・OSS等)の共有、発信、相互活用の促進
- 技術開発やユースケース開発、データ利用環境整備等の今後の取組の方向性についての討議

参加者

地方公共団体/民間企業/大学・研究機関/関係省庁

開催

年2回開催予定(9月・3月)

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
自治体アドバイザリーボード			第1回 (本日)				第2回					
コンソーシアム						第1回						第2回



PLATEAU
by MLIT

[加入はこちら](#)

コンソーシアムの会員一覧（2025/2/28時点）

主催

一般社団法人社会基盤情報流通推進協議会（AIGID）

事務局

国土交通省 都市局 都市政策課

民間ユーザー部門

58会員

(株)アブストラクトエンジン/中央コンサルタンツ(株) / (株)安藤・間 / (株)Wanget / エヌシーイー(株) / (株)NTTアーバンソリューションズ総合研究所 / (株)F・C / (一社)大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会 / OpenStreet(株) / (株)オリエンタルコンサルタンツ/日建設計コンストラクション・マネジメント(株) / (公財)九州経済調査協会 / (有)岡田商会 / (株)協振技建 / (株)京風とまと / (株)草野測器社 / (一社)コード・フォー・ジャパン / (株)サンビーム / (株)JR西日本コミュニケーションズ / (株)JTOWER / (株)JTB / (一社)社会基盤情報流通推進協議会 / (株)住宅性能評価センター / (株)ゼンリン / 損害保険ジャパン(株) / ダイナミックマッププラットフォーム(株) / 大日本ダイヤコンサルタント(株) / (特非)超教育ラボラトリーInc. / (株)千代田コンサルタント / (株)テプコシステムズ / (株)電通総研 / (株)東急コミュニティー / 東急不動産ホールディングス(株) / 東京建物(株) / (株)東洋設計 / (株)トプコンソキアポジショニングジャパン / 日鉄興和不動産(株) / 日本航空(株) / 大和ハウス工業(株) / (株)日本旅行 / (株)ノア技術コンサルタント / (株)Nospare / (株)野村総合研究所 / (特非)バーチャルクロスリンク / (株)博報堂DYホールディングス / ヤマハ発動機(株)・ヤマハモーターソリューション(株) / 阪急阪神不動産(株) / 東日本旅客鉄道(株) / 福島産業創生協議会 / (株)復建技術コンサルタント / (公財)不動産流通推進センター / (株)プライスハブルジャパン / (株)ブログウォッチャー / 三菱地所(株) / 森ビル(株) / (一社)横浜みなとみらい21 / (株)りゅうぎん総合研究所

スタートアップ部門

31会員

(株)アダワープジャパン / (株)アナザーブレイン / (株)いい生活/IntelligenceDesign(株) / (株)Wanget / (株)エイト日本技術開発 / (有)岡田商会 / (株)Gugenka / (株)くわや / 佐藤総合計画/四恩システム(株) / 62Complex(株) / (株)PsychicVRLab / (株)佐藤総合計画 / 四恩システム(株) / 62Complex(株) / (株)シナスタジア / SingulaChain(株) / (株)SimpleHonesty / (株)SYMMETRY / schemeverge(株) / (株)STYLY / (株)センシンロボティクス / (株)トラジェクトリー / (株)ナイトレイ / 早川都市計画(株) / (株)プライスハブルジャパン / PLATEAUWindow's / (株)ヘキメン / (株)ヘリシティ / HollowByte合同会社 / (株)MIERUNE / (株)MESON / (株)Eukarya / LOOVIC(株)

グローバル部門

6会員

(株)協振技建 / (株)StockGraphy / CesiumGS,Inc. / (株)パスコ / (株)プライスハブルジャパン / ミネベアミツミ(株)

ソリューション部門

97会員

AIQVEONE(株) / (株)安藤・間 / アイサンテクノロジー(株) / (株)アイ・トランスポート・ラボ / アヴィバ(株) / アクセンチュア(株) / アップフロンティア(株) / (株)アブストラクト・エンジン / アルデアエンジニアリング(株) / アンシス・ジャパン(株) / (株)いい生活 / (株)市浦ハウジング&プランニング / (株)インフォマティクス / インフォ・ラウンジ(株) / (株)ウエスコ / ESRIジャパン(株) / NECネットエスアイ(株) / エヌ・ティ・ティ・インフラネット(株) / (株)エヌ・ティ・ティエムイー / (株)NTTデータ / (株)NTTドコモ / MS&ADインターリスク総研(株) / 応用技術(株) / (株)オオバ / (株)大林組 / (有)岡田商会 / (株)オリエンタルコンサルタンツ/鹿島建設(株) / (株)角川アスキー総合研究所 / (株)キャドセンター / (株)協振技建 / (株)草野測器社 / KDDI(株) / (一財)計量計画研究所 / (株)構造計画研究所 / CodeforYOKOHAMA / 国際航業(株) / 日建設計コンストラクション・マネジメント(株) / サイバネットシステム(株) / (株)佐藤総合計画 / (株)JR東日本設計/JR東日本コンサルタンツ(株) / 清水建設(株) / CesiumGS,Inc./スターツCAM(株) / ソニーグループ(株) / ソフトバンク(株) / 損害保険料率算出機構 / SOMPOリスクマネジメント(株) / 大成建設(株) / 大日本ダイヤコンサルタント(株) / (株)竹中工務店 / ダッソー・システムズ(株) / (株)長大 / TIS(株) / 東亜建設技術(株) / (株)東急コミュニティー / (株)東京設計事務所 / 東邦レオ(株) / (株)ドコモ・インサイトマーケティング / TOPPAN(株) / (株)トプコンソキアポジショニングジャパン / (株)ナカノアイシステム / (株)日建設計 / (株)日建設計総合研究所 / 日本イーエスアイ(株) / 日本工営(株) / 日本電気(株) / (特非)日本不動産カウンセラー協会 / ニューラルグループ(株) / パーコベディアジャパン(株) / (特非)バーチャルクロスリンク / パシフィックコンサルタンツ(株) / PacificSpatialSolutions(株) / (株)パスコ / (株)パソナ / パナソニック(株) / 早川都市計画(株) / (株)ビーライズ / (株)ファイブテクノロジー / (株)フォーラムエイト / (株)福山コンサルタント / (株)フジタ / (株)フジヤマ / 復建調査設計(株) / ボストン・コンサルティング・グループ合同会社 / (株)ホロラボ / MapboxJapanG.K. / (株)マップル / (株)三菱地所設計 / (株)三菱総合研究所 / 三菱電機(株) / ミネベアミツミ(株) / (株)ラック / (株)理経 / (株)リコー / (株)WorldLink&Company

デベロッパー部門

17会員

朝日航洋(株) / アジア航測(株) / アップフロンティア(株) / (株)いい生活 / (株)F・C / (株)キャドセンター / KDDIアジャイル開発センター(株) / 国際航業(株) / (株)佐藤総合計画 / 中日本航空(株) / (株)ナカノアイシステム / (特非)日本PFI・PPP協会 / (株)パスコ / (株)マップル / 三菱電機(株) / ミネベアミツミ(株) / (一財)リモート・センシング技術センター

インベスター部門

1会員

大和証券(株)

順不同、アカデミック・公共ユーザー部門除く

PLATEAU RFI(情報提供依頼)は、PLATEAUのプロジェクト価値を高めていくための産学官連携施策の一つです。

- 国土交通省都市局が様々な主体と連携して進めるProject PLATEAUでは、都市デジタルツインの実装モデル「3D都市モデル」の整備・活用・オープンデータ化を推進していくため、幅広い産学官のプレイヤーとの連携を重視しています。
- 都市デジタルツインは新しい技術であり、これを社会実装していくためには、どのような施策や技術開発、スキーム構築などが必要なのか、幅広いプレイヤーとの議論していくことが重要です。
- そこで、Project PLATEAUでは、RFI(情報提供依頼)として、次年度以降のプロジェクト採択に向けたアイデアや提案を募集します。
- RFI#1では、FY2026のテーマに応じた基本的なアイディエーションを行うことを狙った「提案募集型」RFIを行います。RFI#2ではこれを基にして作成したプロジェクト原案に対する技術提案を募集する「意見募集型」RFIを行っていく予定です。ぜひご参加ください。



スケジュール

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
2026年度に向けた動き			RFI #1	ヒアリング	RFI #2	ヒアリング	公示手続等					
			※2026年度に向けた企画提案の情報提供依頼			※RFIをもとに具体的な技術提案の情報提供依頼	※企画競争提案の説明会及びRFIをもとにしたヒアリング等	※2026年度企画競争提案に関する手続き等				

※今後変更される可能性があります。

1. PLATEAU VISION v2.0
2. FY2025 プロジェクトの概要
3. イベント情報



イベント告知

今後の民間事業者向けPLATEAU関連イベント

今後、民間事業者向けに2回イベントを実施予定
7月のビジネスマッチング支援イベントは参加者募集中

[ビジネスマッチングイベント参加登録リンク](#)



1.R8事業向けビジネスマッチング支援イベント

目的

民間企業による3D都市モデルの自律的な事業化の実現を目指し、
民間企業同士の連携による新たなビジネス創出を支援する

日時

・ 7/22(火)13:00-14:30 | 7/23(水)15:00-16:30

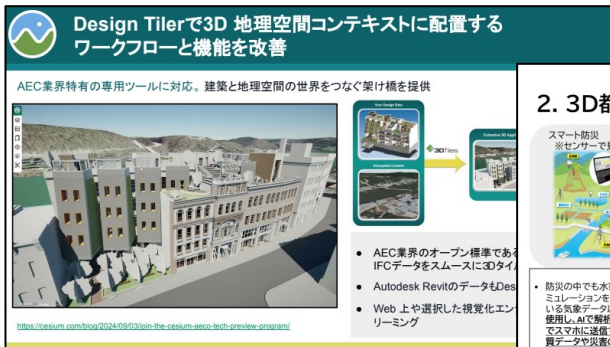
対象者

PLATEAUを活用したい民間企業すべて

形式

- ・ オンライン
 - ニーズ・シーズをカテゴリ別に分類して設計・実施
 - イベント実施後に個別マッチング会を開催し、詳細検討

イメージ



2. 3D都市モデルの活用構想



2.PLATEAUイノベーション交流会(仮)

PLATEAUコンソーシアムに未参画の事業者との交流を促進し、
3D都市モデル活用のエコシステムの拡大を目指す

・ 10月下旬から11月上旬頃

- ・ ハイブリッド(現時点案)
 - 広く事業者が集まり、直接情報共有が出来る機会を準備中

2.サービス概要:CivicEarth(シビックアース)

～地域課題の解決を目指すスマートシティソリューション～
デジタルツインの基盤となるプラットフォーム[Re:Earth]を活用し
お客様の解決したい課題や、目指す未来を実現するために
パナソニックがお客様に寄り添ってご支援するトータルソリューションです。

～ソリューションの流れ～

- ①課題整理企画
解決したい課題や実現したい未来を一緒に整理し、
デジタルツイン技術の活用を検討します。
- ②プラグイン開発
プラットフォームのカスタマイズが必要な場合は
開発をご支援します。
- ③分析・管理・シミュレーション
分析、シミュレーションを行い、
分析結果をもとに課題解決の方向性を検討します。
- ④運用サポート
運用の整備や定期的なデータ投入など、必要に応じて運用面もご支援します。



3.ソリューション概要

- 主な機能の説明
 - Windows用のGUIから、シミュレーションに必要な以下の項目を設定して実行すると、自動でビル風計算結果(OpenFOAM形式)が出力されます。風環境指標のような、ビル風解析に特有の変数も出力できます。
 - 結果は、ParaViewなどのソフトウェアを用いて可視化できます。
 - 必要項目:計画建物、周辺建物、植栽形状などのCADデータ、べき乗流速条件、メッシュ粗密設定など
- 技術面での特長
 - Grasshopperを活用して、GUIでの入力項目からOpenFOAMでの計算に必要なファイルを自動生成しています。これにより、ユーザーはOpenFOAMに関わる煩雑な設定を意識することなく計算が実行できます。



PLATEAU NEXTの[HP](#)を公開しました！

- 国土交通省は今後もPLATEAUの社会実装を目指すため、アプリコンテスト、ライトニングトーク、ハッカソン、ハンズオンなどを通じて開発者やクリエイターが参画しやすい環境づくりを進めています。
- 2025年度の各種開発イベントの集大成である「PLATEAU AWARD 2025」は2026/2/14(土)に開催！ご興味ある方向けに6/25(水)に[説明会](#)を実施！

PLATEAU AWARD 2025

プレエントリー開始	2025年 6月16日(月)	
プレエントリー募集締切	2025年 11月7日(金)	
本エントリー募集開始	2025年 8月29日(金)	
本エントリー募集締切	2025年 11月20日(木)	
一次審査会	2025年 12月6(土)～7日(日)	Online
最終審査会	2026年 2月14日(土)	On-site

6.25_(水)PLATEAU AWARD 2025
説明会

Online

6.12_(木)PLATEAU Hands-on 19
UnityでPLATEAUに触れてみる

Online

6.28_(土) ~ **29**_(日)PLATEAU Hack Challenge 2025 for
ルーキー

Online

7.16_(水)

PLATEAU LT 08

Online

6.18_(水)PLATEAU Hands-on 20
オープンデータの連携・可視化の基本
(PLATEAU×LINKSを例に)

Online

Coming Soon

PLATEAU CityHack Challenge 2025

Online

11.5_(水)

PLATEAU LT 09

Online

6.24_(火)PLATEAU Hands-on 21
都市を“データで見る”ってこういうこ
と：PLATEAU属性情報入門

Online

Coming SoonPLATEAU Hack Challenge 2025 in
Tokyo

On-site



P L A T E A U
by MLIT